

尼崎市自立支援協議会 あまのしごと部会

令和6年度の取り組みについて

あまのしごと部会の役割

障害のある方の「働くこと」についての課題を検討・協議し可能な限り課題を解決していく

⇒福祉的就労・一般就労の2つの側面からのアプローチ

令和6年度 あまのしごと部会 活動内容

活動日	活動内容
令和6年4月22日	第8回就労支援フォーラムについての検討・販路開拓事業の報告
5月22日	第8回就労支援フォーラムについての検討
6月26日	第8回就労支援フォーラムについての検討・販路開拓事業の報告
7月29日	第8回就労支援フォーラムについて・販路開拓事業の報告
8月28日	第8回就労支援フォーラムについて・販路開拓事業の報告
9月7日	第8回尼崎市障害者就労支援フォーラム開催・販路開拓事業の報告
10月23日	第8回就労支援フォーラムの反省・販路開拓事業の報告
12月25日	第9回就労支援フォーラムについての検討・検討課題の抽出・販路開拓事業の報告
令和7年2月26日	第9回就労支援フォーラムについての検討・検討課題の抽出・販路開拓事業の報告
3月27日	第9回就労支援フォーラムについての検討・検討課題の抽出・販路開拓事業の報告

◇福祉的就労へのアプローチ

- 目的 障害福祉サービス事業所の商品を広める
- テーマ 授産品の質の向上と情報発信
魅力ある商品づくり・仕掛けづくり
- 具体的な取り組み
 - ①産業フェアなどイベントへの参加
尼うえるフェアの開催
 - ②作業依頼の情報発信
 - ③ジョブリンクamaのHP更新

◇一般就労へのアプローチ

- 目的 一般就労の実現
企業への障害者雇用の啓発
- テーマ 一般就労における課題の掘り下げや共有
就労に向けての各種相談窓口の情報発信
- 具体的な取り組み
 - ①尼崎市障害者就労支援フォーラムの開催

福祉的就労へのアプローチ 具体的な取り組み①

共同出店の参加・開催イベント

- 尼うえるフェア:6/12-13,7/10-11,8/7-8,9/11-12,10/9-10,11/13-14,
12/11-12,1/8-9,2/12-13,3/12-13 開催(年間32事業所参加)
- 伊丹市立有岡小学校夏まつり:8/10開催(10事業所参加)
- 尼崎市就労支援フォーラム:9/7開催(17事業所参加)
- ダンスワールドカップ日韓大会:9/14開催(12事業所参加)
- 尼崎市民まつり:10/6開催(14事業所参加)
- 親子会エルフハロウィン会:10/31開催(7事業所参加)
- 縁JOYマルシェ:11/8開催(18事業所参加)
- あまがさき産業フェア:11/21-22開催(9事業所参加)
- ひょうご福祉事業所フェスティバル:12/7開催(8事業所参加)
- ボランティアマッチング会:3/11開催(13事業所参加)
- 縁JOYマルシェ:3/28開催(13事業所参加)

ジョブリンクama:年間出店数30回、年間総売上2,700,563円

福祉的就労へのアプローチ

共同出店の売上げ推移

年度	出店回数	延べ参加事業所数	総売上金額	購入者数
2018年度	10	80	742,470	966
2019年度	16	150	1,006,880	1,330
2020年度	15	141	991,790	1,183
2021年度	17	174	795,790	1,075
2022年度	26	238	1,654,500	2,184
2023年度	26	251	1,766,470	2,187
2024年度	30	353	2,700,563	2,902

福祉的就労へのアプローチ

工賃向上への取り組み

2024年度は昨年に比べてかなり売上がのびた

○参加事業所の増加

○原材料費の高騰により、商品単価を見直す事業所の増加

○他市でのイベントにも参加

（伊丹）有岡小学校夏祭り（宝塚）親子会エルフハロウィン会

（神戸）ひょうご福祉事業所フェスティバル

※今後も尼崎市内の事業所のPRする機会をふやしていく

○JR立花駅前にて（有）MSコーポレーションと縁JOYマルシェを共催

2025年度は、より集客が見込めるJR尼崎駅前のあまがさきキューズモールにて
開催を予定（年4回ほど）

※定期的な継続開催をめざす

福祉的就労へのアプローチ 具体的な取り組み②

作業依頼の情報発信

- ウエス用の布裁断
- 箱折り、ラベル貼り
- そら豆の皮むき
- 商品の検品・袋詰め
- 市長車座集会でのお菓子
- 尼崎市青年使節団がドイツへ訪問する時のお土産
- ハロウィンクッキー、会議用のお菓子
- 商品梱包・発送
- 鍵・部品の組立
- クッキーの委託製造
- 歯ブラシのキャップ付け
- 名刺作成
- 入力

上記の作業内容について、市内日中活動系サービス事業所への情報発信をおこなった。

福祉的就労へのアプローチ 具体的な取り組み③

ジョブリンクamaのHPを更新

企業・団体から障害福祉サービス事業所への作業相談を共同窓口として受け、企業と事業所等をつなぐ役割を担うため、平成30年度にHPのリニューアル。企業・団体向けに、市内の事業所の取り組みPRや自主製品のアピールを。また、尼うえるフェアなどの販売会の情報や販路に関する情報発信を随時おこなっている。



一般就労へのアプローチ 具体的な取り組み

尼崎市障害者就労支援フォーラムの開催

日時：令和6年9月7日（土） 10:30～15:30

場所：尼崎商工会議所 7階

○午前：①「合理的配慮について」

尼崎市福祉局障害福祉政策担当 山崎氏より説明

②講演「あしすと阪急阪神における

障害者雇用の取り組みについて」

講師：株式会社あしすと阪急阪神

相談窓口担当兼雇用推進リーダー 城 美早氏

従業員2名

一般就労へのアプローチ 具体的な取り組み

尼崎市障害者就労支援フォーラムの開催

日時：令和6年9月7日（土） 10:30～15:30

場所：尼崎商工会議所 7階

○午後：障害福祉サービス事業所説明会

参加事業所 20事業所

○参加者数

午前の部79名 午後の部83名 計162名

一般就労へのアプローチ

尼崎市障害者就労支援フォーラムの開催

(講演会のアンケートより)

- ・ 障害者雇用の取り組みだけでなく従業員の方の直接の意見などもお聞きする事が出来とても参考になりました。
- ・ 企業の取り組みがわかった。企業に相談窓口を置くことでスタッフの心のケアの取り組みをされており、従業員があつての会社という事が伝わってきた。合理的配慮については改めて活字による説明でよくわかった。
- ・ 特例子会社に興味を持ち、本日参加しました。体験実習について知れたのがよかったです。まだ一般就労には年月がかかると思うので、このような実習はとてもありがたいです。
- ・ 社会人として身に着けるべきことをはっきりと伝えていただけてよかった。
- ・ コミュニケーションが苦手でも頑張れるのかなとほんの少し自信が付いた。
- ・ 勤務されている方2名のお話が聞けてイメージができました。

一般就労へのアプローチ

尼崎市障害者就労支援フォーラムの開催

(事業所説明会のアンケートより)

- ・ 現在高校に在学中で大学に進学したいという子供の為に来ましたが、まだ先が長いので考え中です。
- ・ 尼崎エリアの情報が入手できてよかった。
- ・ 開催日が土曜だったので参加できた。
- ・ 3年後の高校卒業に向けて準備してゆきたいと思います。
- ・ 今後の事に対して色々な選択肢がある事がわかり有意義な時間を作って頂き感謝しております。
- ・ 尼崎市は作業所も多いのである程度のお話を聞く機会ができるこの場は有難いです。今後参加事業所が増えるといいなと思います。
- ・ 新しい繋がり、学びの機会になりました。

今後に向けて（部会まとめ）

◆福祉的就労

就労支援事業所の売り上げ促進する方法や、販売機会について検討していく必要がある。

○令和7年度の取り組み

- ・あまがさき産業フェアなどのイベントへの参加
- ・月に1回（2日間）尼うえるフェアを開催

今後に向けて（部会まとめ）

◆一般就労

- ・ 第9回尼崎市障害者就労支援フォーラム
→令和7年9月27日（土）開催予定
*前回に引き続き、休日（土曜日）開催

講演企業：「阪神友愛食品株式会社」予定

今後に向けて（部会まとめ）

（今後の部会に向けての意見）

- 障害者雇用におけるゼロ企業の困りごとは？それに対してアプローチできることは？
- 障害者雇用について活動している企業等の団体の調査。
- 引きこもり等で就労に結び付きにくいケースについて。
- 支援学校に対して、進路としての尼崎の福祉サービスの情報提供。
- 障害の種別で実際の雇用率に隔たりがある、啓発の必要性を感じる。
- あまっこ部会、くらし部会との共働ができれば。

⇒今後も引き続き課題の整理等を行っていく。